

RI 第2820地区

水海道ロータリークラブ



冬の坂野家

2007 2008年度 会長 大串 卓 幹事 田上 秀雄

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790
常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30～13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386
釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

THE WEEKLY REPORT

VOL. 45 No. 26 (通算No. 2148)

2008年2月6日(水)例会プログラム

点鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

外部卓話 常総市商工会の現状

常総市商工会長 北村 仁様



ロータリーは分かちあいの心

2007 - 08 年度 国際ロータリー会長

ウィルフリッド J. ウィルキンソン

2007 2008 年度 会長テーマ

奉仕に熱意

思いやりの心で

例会報告 Vol.45 No.25 (No.2147) 1月30日(水)晴れ (司会北村陽太郎委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶 大串 卓会長

会員卓話 福谷会員、藤咲会員

諸 報 告

親睦活動委員会 (穂戸田好範委員長)

観劇会のお知らせ

日時: 3月22日(土) 午後5時30分より

場所: 東京カレッタ汐留 電通四季劇場「海」 ミュージカル「ウィキッド」

午後1時30分 白井石油さん前よりバス出発、午後4時より 47階レストラン「ジパング」にて早目の夕食

会費: 12,000円 / 1人

幹事報告 (田上秀雄幹事)

週報受理クラブ 龍ヶ崎中央RC、水戸RC、水戸東RC、水戸西RC

例会変更クラブ なし

表 彰

ポール・ハリス・フェロー

登坂 寛会員

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

中川莞爾会員

会長挨拶 (大串 卓会長)

皆さん、こんにちは。

年度も後半になってきました。地区・分区の行事とし

て、2月23日・IM、4月5日6日・地区大会、4月27日・地区協議会があります。これらを簡単に説明したいと思います。

IM(都市連合会)は、先週の週報にも乗っていましたが、ガバナー補佐によって計画され、近隣都市・いわゆる分区内の各クラブが合同して、情報交換及び親睦を行うものとされています。各クラブが経験を



THE WEEKLY REPORT



持ち寄り、情報を交換するところに意味があり、内容は一般討論会であり、親睦を深めるところです。地区大会は、地区で行われる最大の行事です。その立案・指導の責任はすべて地区ガバナーが負うところとなっています。ホストクラブは、ガバナーの委嘱を受けて実施しますが、その目的は参加ロータリアンに誇りと感激を与えることにあります。参加者に「ロータリアンでよかった。ロータリーは素敵だ」と思わせれば成功です。それらの要素としては、地元ロータリアン及び家族による歓待、RI 会長代理のメッセージ、友愛の広場における親睦などにあります。その他、情報交換のための部門別協議会、規定審議会代表議員の選出、理事指名委員の選挙、立法案の討議、奉仕活動に関する決議、会計報告などがあります。

IM・地区大会は、全員登録・参加になります。地区協議会は、新年度クラブ役員のための研修会です。国際協議会で研修を受けた次期ガバナーが、RI新会長の方針を説明し、向こう一年間の運営方針を打ち出します。地区大会がお祭りであるのに対し、地区協議会は勉強会です。クラブ会長エレクト・次期クラブ指導者が義務出席者になります。

会員卓話 「江戸の街づくりと銀座」 福谷正典会員



今日は卓話の機会を頂きまして有難うございます。テーマですが、現在の本業であるゴルフ場の方は経験が浅いので、2年前まで専門であった建築及び都市計画について、「江戸の街づくりと銀座」をテーマにお話致します。

江戸の街に興味を持ったのは、今から約20年前、前の会社で有楽町マリオンの企画を担当していた時です。建物というのは単独で成り立っているのではなく、街の中に在りますから周囲の恩恵を受け、また恩恵も与えます。そこで、建物のコンセプトを作る時、その地域の特性や歴史も踏まえておこうと考え、数寄屋橋周辺の歴史を調べたのが興味を持ったきっかけです。

因みに数寄屋橋といえば東京オリンピックに向けた都市整備の中で昭和34年に外濠が埋められ、上には高速道路が走り橋の面影が有りませんが、昔は外濠川の上に「君の名は」で有名な石の橋が架かっており、さらに遙か昔は遠山の金さんで有名な南町奉行所が在った所です。

前置きが長くなりましたが、皆様にお配りしました地図をご覧ください。現在の都心の地図上に昔の海岸線や水系を入れました。少しわかり難いかも知れませんが、実線で描いたのが1600年頃(慶長5年)の海岸線です。1600年といえば家康が秀吉により駿河から江戸に移されて10年経った頃です。これが自然に近い江戸の地形で銀座や有楽町は海の中でした。勿論、銀座通りも無く、そのあたりは一面遠浅の干潟のようであったと想像されます。それから30年経った1630年頃(寛永年間ですが)の海岸線は点線のように広がり、かなりの範囲で陸地が増えています。家康が1603年に江戸幕府を開いてから精力的に街づくりを行ったことは、この30年間の陸地の変化で読み取れます。

江戸の街づくりの基本は城下町ですから防衛は勿論、生活水の確保、道路整備、物流の為に水路の整備、いわゆるインフラの整備です、それと火災や洪水等の防災対策などが柱で、更に江戸の場合は陽明学が加わります。そのために掘割の整備や埋め立てを行い、各鬼門には神社仏閣を建て江戸の街を守ったわけです。皆さんご存知の神田明神や上野の寛永寺は江戸城の北東・表鬼門にあたる場所に在りますが、まずは物流の中心であった掘割の整備と産業を支える町の整備の為に埋め立てには、かなり力を入れたようです。

街づくりのマスタープランとしては、政治の中心である江戸城を中心に外濠を設け、その内側は大名屋敷、外側は町人街として整備しました。その境界である外濠は、銀座側では数寄屋橋交差点から東京駅八重洲口につながる外堀通りです。その濠には城を守るための門と通行用の橋が掛けられました。南か

THE WEEKLY REPORT

ら数寄屋橋、鍛冶橋、呉服橋、常盤橋と続きますが、数寄屋橋には南町奉行が、1つおいて呉服橋には北町奉行所を設け街の治安を守りました。そして、その中間の鍛冶橋の1キロ海側の八丁堀には南北の奉行所に従事する与力や同心の組み屋敷と呼ぶ官舎を設け、いざという時には10分で駆けつけられる体制を整えていたわけです。小説や時代劇で町奉行所の同心を「八丁堀の旦那」と呼ぶのは、彼らが八丁堀に住んでいたためです。

話がまた逸れましたが、そうした大名の上屋敷や町屋づくりに従事したのが銀座の職人達です。意外に思われますが、そのころの銀座は職人街でした。銀座交差点の築地側に三原橋という川の無い橋が有りますが、ここには終戦直後まで三十間堀という堀割が有りました。残念なことに戦後、空襲で壊れた建物の残骸で埋め立てられました。江戸時代はその堀割から多くの木材が荷揚げされ、銀座の職人たちによって加工され様々な建物になりました。更にその外側には貯木場が広がり、周辺には多くの材木屋や加工場がありました。そうした由縁で木挽町とか材木町という地名が昭和の時代まで残っていました。

さて埋立て工事の方ですが、建設機器も無い時代にこれだけの土木工事を行うには大量の人手が必要で更に土砂が必要です。先ず土砂ですが、銀座・日比谷の埋め立ては、主に神田山の土を使いました。神田に山が有ったかとお思いでしょうが、場所的には現在の神田駅の西側、淡路町や小川町交差点あたりから御茶ノ水駅、更に本郷に至る一帯の山でそこが埋め立て用に削られました。削った後は山から台地のようなになったので駿河台という地名になったわけです。

また、神田山を東西に分断し神田川という運河も作られ、その土も埋立てに使いました。御茶ノ水駅付近の神田川が深いのは山を切り通して川を造ったからです。鬼怒川も滝下橋辺りで深くなっていますが、たぶん利根川への放水路として掘られたと想像されます。

この川の目的は治水と水運確保です。当時江戸の西側、現在の善福寺川や井の頭公園からの川が小石川沼(地図の左上)に集まり、南下して一ツ橋を通り日本橋川に流れ込んでいたものを、洪水対策と水運の確保のため隅田川に直結するバイパスを作ったものです。これは当時東京湾に流れ込んでいた利根川の主流を銚子口へ振り向けたのと同じ発想です。

一方、埋め立ての人手ですが、家康は各大名の禄高に応じ埋め立てを命じました。大きな藩では区画単位の埋め立てを行ったことから、担当した藩の名前が町名になった地区もあります。銀座4丁目の交差点を今でも尾張町交差点と呼ぶ人がいるのは、あのあたりの埋め立てを尾張藩が行い尾張町という町名があったからです。

地名の話が出たので銀座の地名について言いますと、皆さんよくご存知のように銀座の地名は銀貨を取り仕切る役所「銀座」がルーツです。その役所は今の銀座2丁目あたりにあり、当時の正式な町名は新両替町ですが通称銀座とも呼ばれていました。

新両替町は明治2年に正式に銀座という町名に変わりましたが、これは現在の銀座1・2丁目の中央通を挟んだせいぜい200m四方程度の広さです。銀座という地名はその後4丁目までの伸び、さらに8丁目まで広がり、昭和40年代には西銀座や東銀座も含め当初の約20倍にも広がったわけですが、これは銀座の発展とともに街としてのブランド力を上昇していった結果といえます。

江戸時代は主に職人街であった銀座が日本橋を凌いでこれほどお洒落なショッピング街に変貌したのは、明治以降のことです。明治維新とともに海外の文具やアクセサリー、ファッションなど輸入品の店が出現しましたが、当時の一流商店街である日本橋やそれに続く京橋は地価も高くまた保守的であったことから、利便性が良く庶民的な銀座に店を構える人が増え、それがレンガ街という洋風の町並みとマッチし、徐々に広がったためです。いまや銀座と言う名前は日本の商店街の代名詞であるとともに、国際的にもパリやミラノに並ぶショッピングストリートになっていますが、元々は庶民的な職人町であったことがむしろ幸いし、時代のニーズに上手く乗れた事例といえます。

時間の関係でかなり雑駁な話になりましたが、この1枚の地図からも時の権力者の知恵や歴史が読み取れます。江戸時代の古い地図は大変興味深く、古い地名を知っているだけで時代小説、特に池波正

THE WEEKLY REPORT

太郎の鬼平犯科帳や剣客商売が更に面白くもなります。

皆さまも機会があれば江戸時代の都市に興味を持たれたらいかがでしょう。一つ付け加えますと、有楽町マリオンの名前の由来となったマリオンについて。建築関係の方はご存知ですが、マリオンとはカーテンウォールのガラス窓を支える方立(ほうだて)のことです。設計が進む中でビル表情を左右するマリオンのデザインを検討し建設委員会の皆様に提案していましたが、毎週のようにマリオン、マリオンと言っている中で言葉の響きが良いものですから、委員の1人の朝日新聞の方がビルの愛称にしたものです。

「サブプライムローン問題について」 藤咲正至会員



1. サブプライムローンの発生要因

東アジア諸国の経済発展による外貨準備高の増加及び中国、中東の資源国も同様に外貨準備高を増加させ、この外貨準備が米国に投資マネーとして集中した。

その頃、米国国内では、ITバブルが崩壊し、01年6月より2年半かけて6.5%のFF政策金利を1%まで下げる金利緩和を実施し、低金利に伴うカネ余りが発生していた。これら過剰流動性が米国の住宅資産に流れた事により今回のサブプライムローン問題が引き起こされた。

剰流動性が米国の住宅資産に流れた事により今回のサブプライムローン問題が引き起こされた。

2. サブプライムローンとは

サブプライムローンとは、信用力の低い個人向け住宅ローンのこと。06年末現在米国のサブプライムローン残高は140兆円。問題なのは、米国では住宅会社と顧客の間に住宅ローンデローカーが仲介し、契約が締結されると手数料が入る仕組みになっている。この為、ブローカーが取り扱い件数の拡大に走り、うそつきローンといった質の悪いローンが横行した事によりサブプライムの悪化に繋がった。

3. サブプライムの全体像(3つのステージに分けられる)

1) 第1ステージ……サブプライムローン問題の表面化

2) 第2ステージ……証券化市場の混乱

サブプライムローンは、証券化商品を高利回りにする「隠し味」として好材料であり、住宅ローン担保証券、債務担保証券等とパックにして証券化され拡大していった。しかし、延滞率が上昇すると、関連証券化商品の債務履行能力が低下。同商品の格下げ、価格の急落となり証券化市場は急激に縮小してしまった。(米国だけで07年8月に120兆円あった短期債権は3ヶ月で約40兆円減少)

証券化市場の縮小は金融市場全体の流動性低下を招き、多くの金融機関が手元流動性の確保に走った為、流動性危機に発展しFRB(連邦準備制度理事会)を始め各国の中央銀行は潤沢な流動性を供給し、この危機を回避した。

3) 第3ステージ……金融機関等の損失拡大

保有していた証券化商品の価格が下落するに伴い、取引先の破綻による不良債権の増加により金融機関は赤字拡大。さらに、自己資本の毀損が発生している。20年1月現在、やっとサブプライムローンを証券化商品にしたことによる金融リスクの概要がおぼろげにはあるが、わかってきた処といえる。

THE WEEKLY REPORT

4. 実体経済への影響

- (1) 金融機関は、膨大な損失を被り自己資本が毀損したことで、企業融資、個人融資といった金融仲介機能が低下し始めている。
- (2) 膨大な資金を要する企業のM & A市場にも影響が出ている。
- (3) 信用市場の収縮により、信用力の低い企業が発生する。社債発行が難しくなり、資金繰りが苦しくなっている。

出席報告 (大塚令昌委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
48名	42名	6名	0名	1名	89.58%

ニコニコボックス (海老原良夫 SAA)

入金計 ¥24,000 累計 ¥1,448,000

福谷会員、藤咲会員、卓話宜しく願います。 大串・田上・横山 各会員

マルチプル表彰を受けました。 中川会員

ポール・ハリス・フェロー、表彰いただきました。 登坂会員

卓話宜しく願います。 福谷会員

卓話黙って聞いてください。(質問などしないように……) 藤咲会員

本日卓話楽しみにしています。 山野井会員

先週休みました。 武藤・大塚・福田・二本松 各会員

永らく欠席させていただきました。 橋本会員

会報委員会 委員長 松坂興一 副委員長 登坂 寛 委員 石塚利明

相互理解と平和の懸け橋を築く

ロータリアンと受益者が一つになって

ロータリーにおいて、私たちは相互理解による平和のために働き、奉仕を通じての相互理解の構築に励んでいます。ロータリーの世界を旅している間に、ジョンと私は、真の相互理解を構築し、人々を一つにまとめているという典型的なプロジェクトに出会いました。

そのほとんどが、ロータリアンと受益者が一つになったプロジェクトです。共通の目的に向かって働き、成果の上がった仕事に対する誇りや利益を分かちあうことのできるプロジェクトです。

私たちが支援したいと思う人たちとの友情がはぐくまれたとき、目標やニーズ、期待などについて明確に語り合うとき、慈善ではなく協力の精神で私たちの仕事に取り組んだとき……そのとき初めて、相互理解が本当に構築されたといえるのです。これが、私たちの手を離れた後もずっと継続していくプロジェクトの一步を始める方法なのです。

平和は可能である

ロータリーは、世界中のすべての問題を解決したり、すべての需要を満たすことはできません。私たちのできることで、そして、私たちが最善を尽くそうとするものは、私たちができるところで、私たちのできる方法で支援するということです。そして、私たちの奉仕活動を通じて、お互いに助け合いながら、一緒に平和を築き上げることです。

ロータリーのすべてのプロジェクトは、たとえどんなに小さなものであっても、相互理解を築き、平和をもたらす可能性をもっています。世界理解月間を迎えるにあたり、私は皆さん全員に、それぞれのプロジェクトは現実的な目的にかなうとともに、好意と友情を深めるという、2つの目的をもっていることを覚えておいていただきたいと思います。

もし、私たちが十分に計画を練って活動すれば、私たちは、より良い世界に向かって、永続的な懸け橋を築くことにもなるのです。ロータリアンとして、私たちは「平和は可能である」と心から信じています。